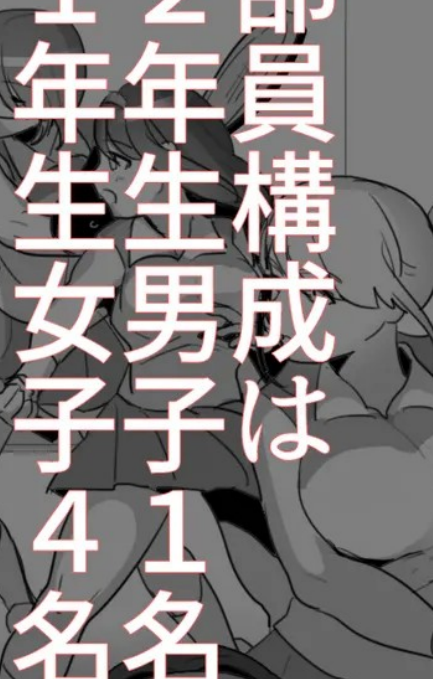


聖華学園テニス部は部員が少ないため
男女混合で練習が行われている

部員構成は
2年生男子1名
1年生女子4名





先輩
ちよつと教えて
ほしいんですけど……



先輩
お疲れ様です
タオルいりませんか？



もっと全身を
つかって



はいっ！



先輩
練習試合して
くれませんか？



ああ……いいよ



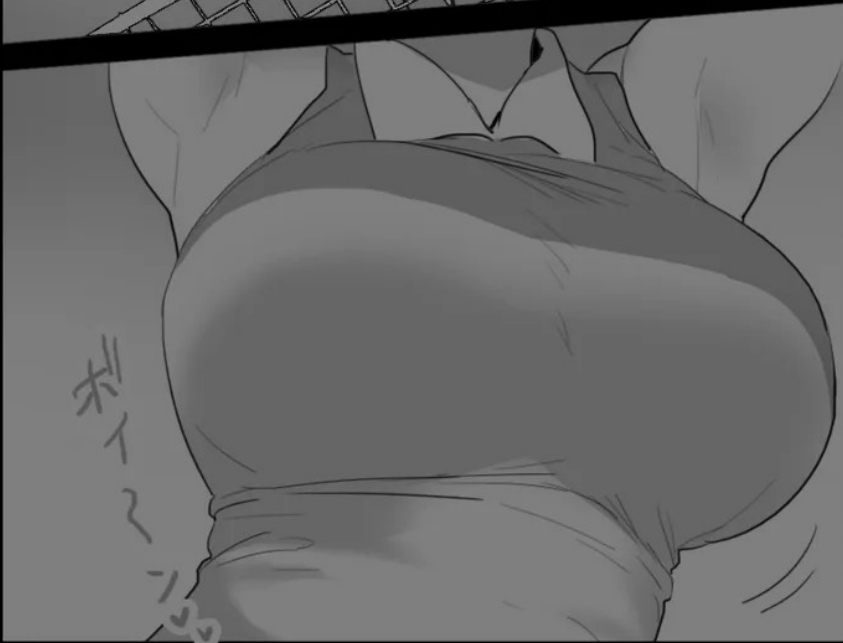
わあーい♪
ありがとうございます



2年生のケン
見抜いてい
練習試合で
偉そうにケ
企んでいた

ンの実力不足を
たアイは倒し
コテンパンに
ンに恥をか

せてやろうと

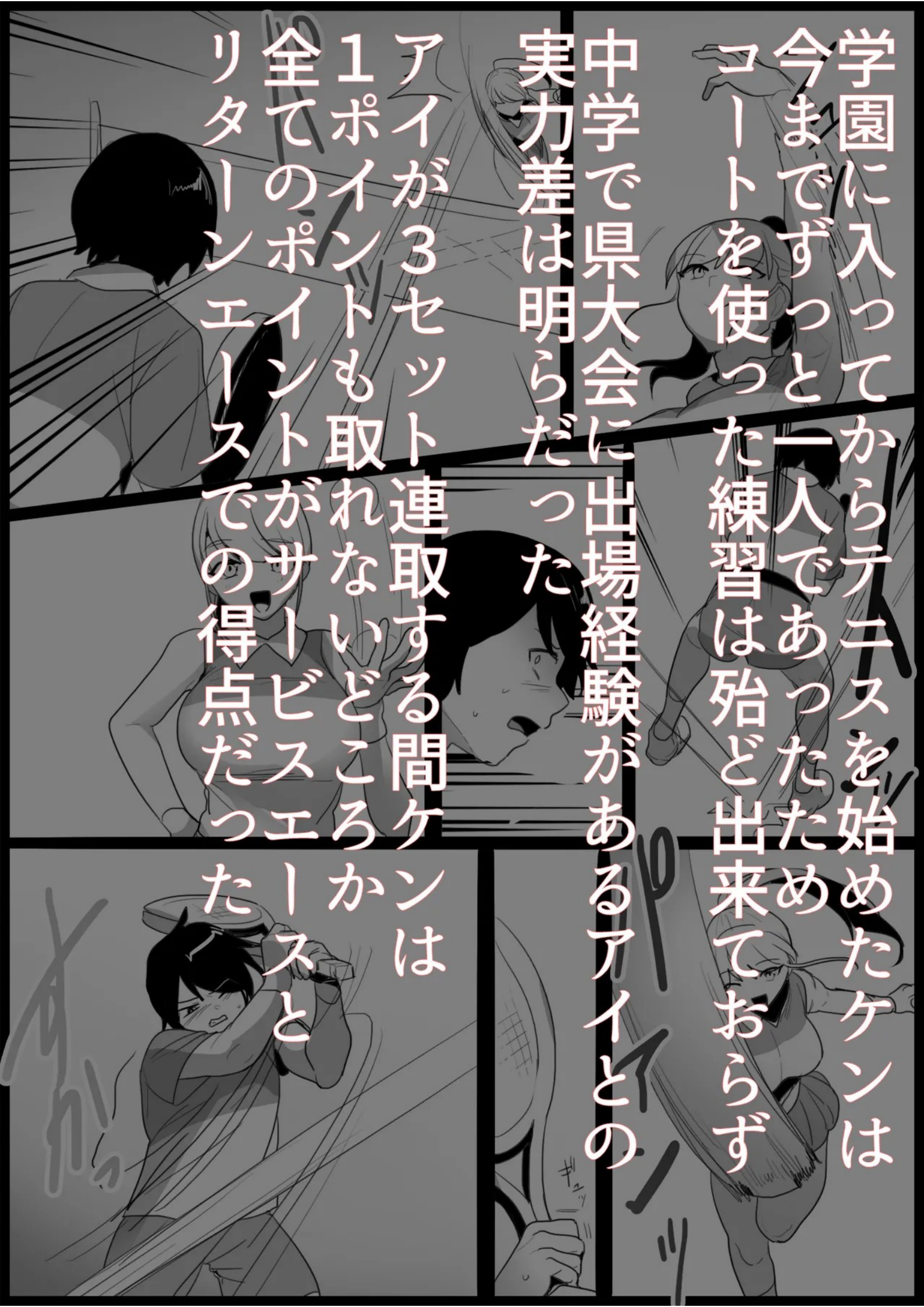


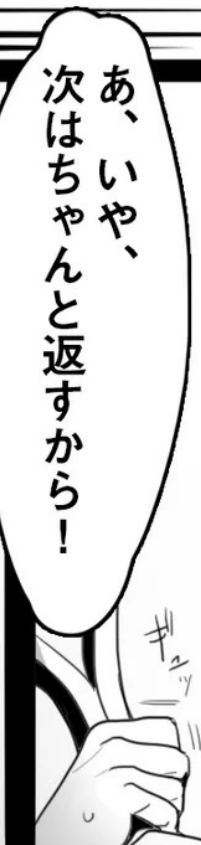


学園に入ってからテニスを始めたケンは
今までずっと一人であつたためたケンは
コートを使つた練習は殆ど出来ておらず

中学で県大会に出場経験があるアイとの
実力差は明らかだつた

アイが3セット連取する間ケンは
1ポイントも取れないどころか
全てのポイントがサーブミスと
リターンミスでの得点だつた

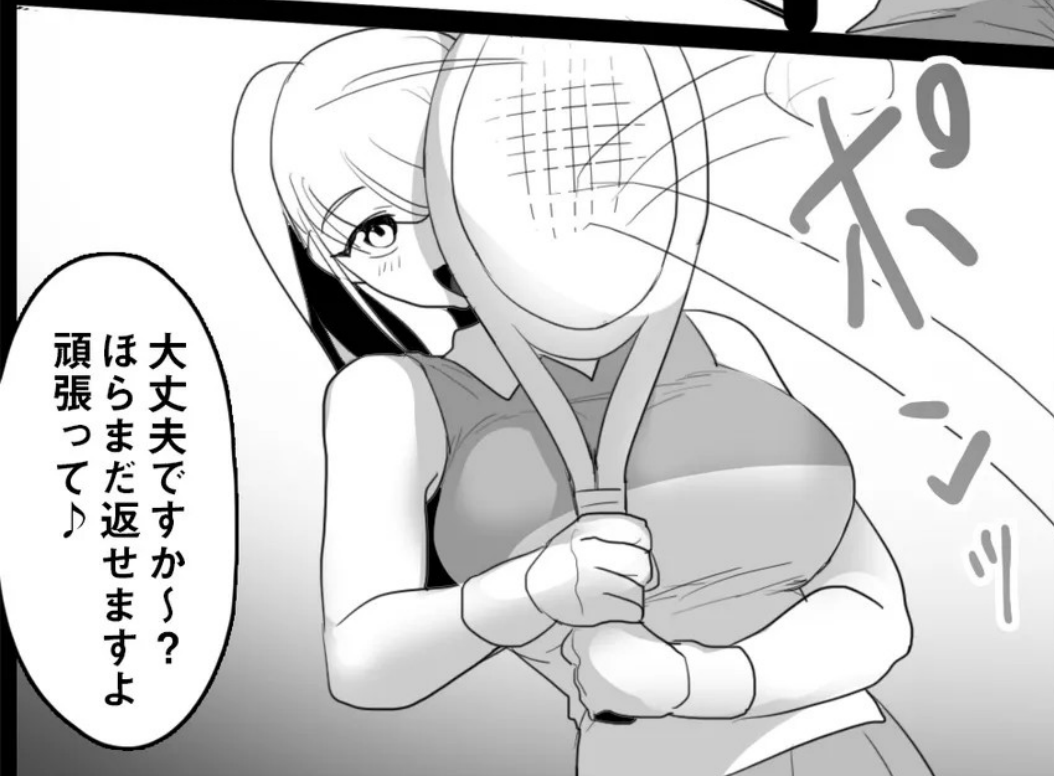
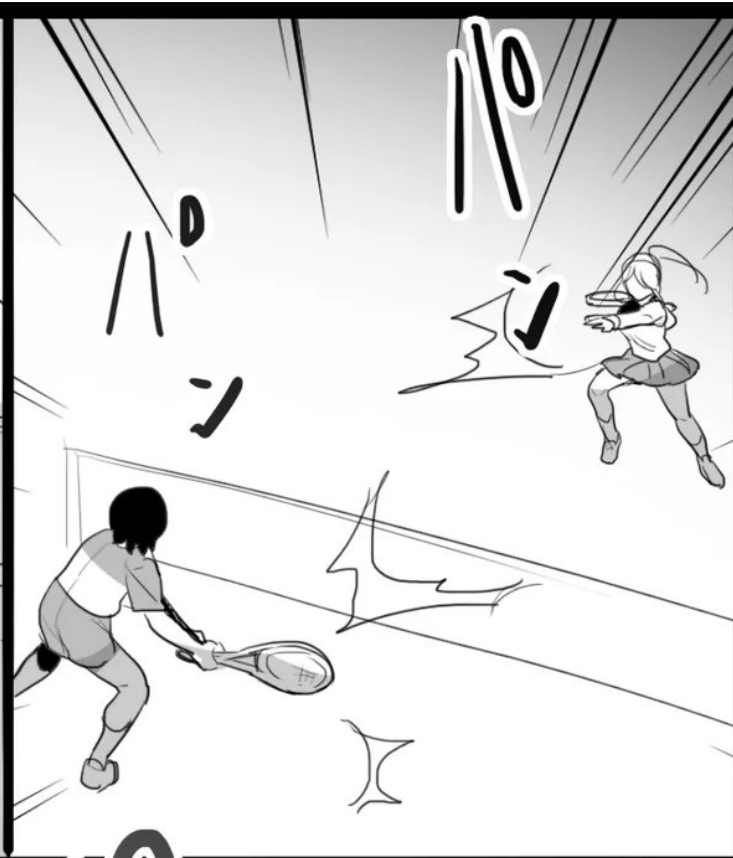
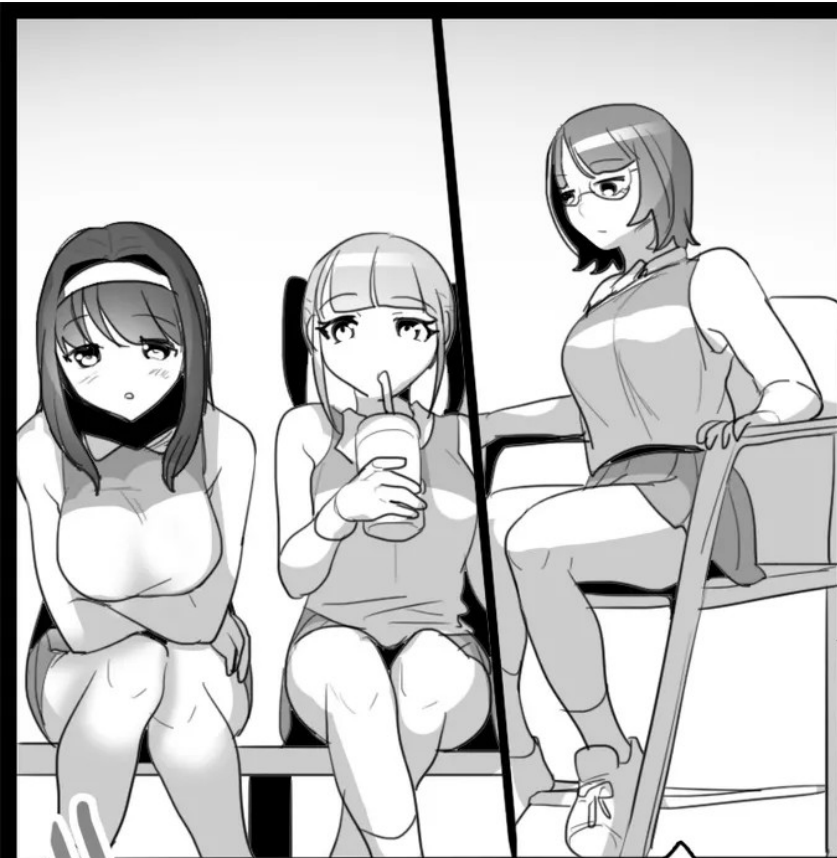




アイは見ている部員達が
自分のプレーに歓声を上げ
堪らない優越感を覚えなが
実力差を見せつけたところで
ケンを見たぶる方針に切り替えた

わざとギリギリ返せるボールで
ケンを左右に振り回して体力を奪い
ケンが足を滑らせて転んでも返し
わざとゆっくりと高い口ブを返し
立ち上がるように促した





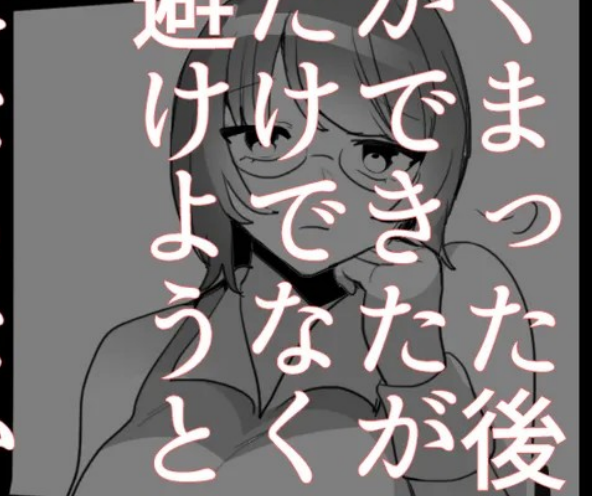
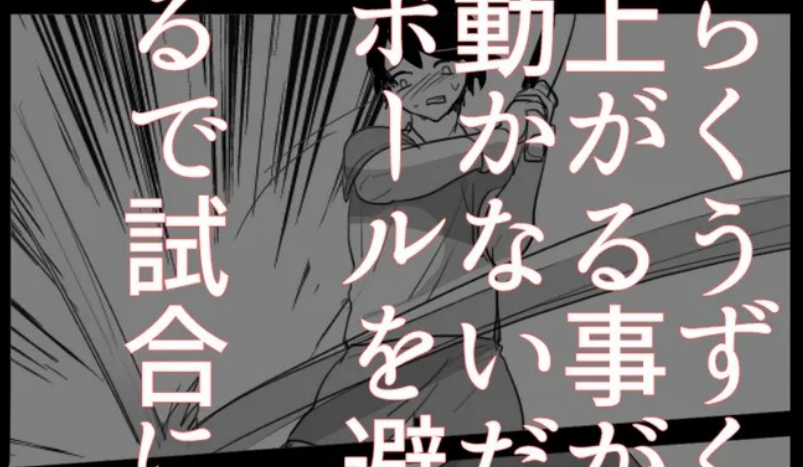
アイが高速サーブを打ち込むと
疲弊しきったケンは反応できず
ボールはワンバウンドの股間を
下から抉った

その場でうずくまり脂汗を流しながら
呻くケンに聞こえてくるのは
心配する声ではなく失笑だった





ケンとはしばらくうずくまったら、何と立ち上がる事ができたが、疲労で足が動かないだけで、恐怖心からボールを避けようとする始末。その後はまるで試合にならなかった。





プライドを傷つけられたケン
は挑発するアイに
ふくれっ面で
余計な一言を放ってしまう





まだ試合は終わってませんよ
1点くらい取りましょうよお



どうしたんですかあ？先輩、
早く立ってくださいよお



大丈夫！
これから少し弱めに
打ちますから
何なら左手で
やってもいいですよ？



ごめん、
少し疲れちゃって……
これで終わりで

いいんですか？
入ったばかりの年下の
女子に1点も取れずに
負けを認めちゃって

みんな見てますよ

少し？w



しょうがないよ
僕は高校から始めたんだし、
中学3年やってた人には
勝てないよ女子でも



でも酷いよ
わざと股間にボールを当てたでしょ
あんなことしなくても……

言い訳を言われたとアイの顔は
険しくなり
口調も激しくなる

そんなアイを始めてみたケンは
思わず狼狽えて謝罪をするが
アイの怒りはおさまらない





ブリッ



はあ？
言い訳？

わざとじゃないし、
私、ちゃんと謝った
じゃないですか



惨敗した上に
言い訳するなんて最低



大体私の身体をいやらしい目で
見たから バチが当たったん
じゃないですか？膨らんでるとこに

い、いや
ごめん

あれがなくても
負けてたよ、
でも……その……



じゃあ、謝って、
ちゃんと負けを認めて下さい。
私の方が先輩より強いって



うん、ごめん、僕の負けだ……
雛菊さんの方が僕より強いよ



ねえ先輩わかってる？1セットの間に1本も取れなかったんですよ？そんな人が私にタメ口聞かないでもえられます？

今まででもずっと思ってたんですよ。なんでこんなヘタクソな人が偉そうに私達に指導してるんだらうって

『僕は雛菊さんよりずっと弱いんです。今後は指導宜しくお願い致します』でしょ？

そんな、タメ口って……僕は先輩だし別に強いから偉いってわけじゃ……

そう？じゃあもう1セットやってハッキリさせましょうか？みんなの前で

ケンのプライドを保つための小さな抵抗は
無駄に終わるところかまった
最悪な結果を迎えてしまった

ただ負けただけではなく
惨めな姿をさらして言い訳をしたことで
試合後に女子部員達の
ケンを見る目は大きく変わってしまった





……



僕は雛菊さんよりずっと弱いです。
今後は指導宜しくお願い致します。



アイちゃん
先輩可哀想だよ
もうやめたげなよお



あはははは
めちやくちや
凹んじやってんじや〜ん



だって凄い言い訳
するんだもん



え〜……
言い訳ですかあ……



ってことで！
皆も聞いたよね。
明日からメニューは
私が決めるから！



安心して、
今みたいな退屈なの
じゃなくなるし、
皆すぐに強くなるよ

翌日

部活に来るとアイがやる気満々に練習メニューをノートに記載してきていた

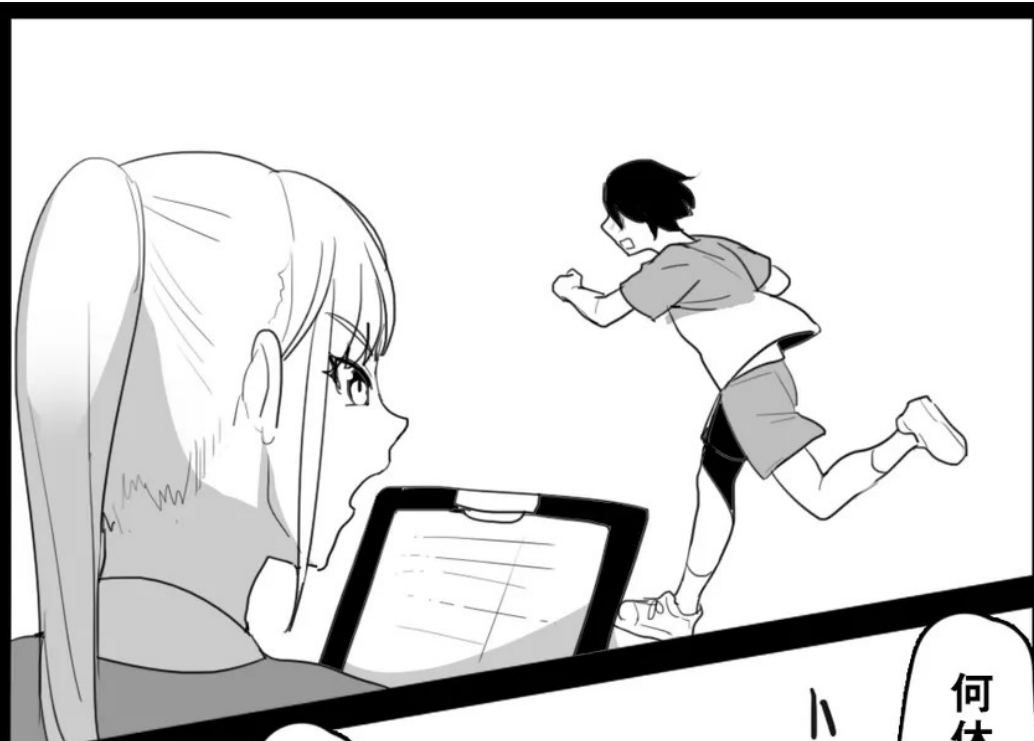
ケンはずいぶんアイがため口で命令してくることに反抗することが出来ず

素直にアイの指示通りメニューをこなした

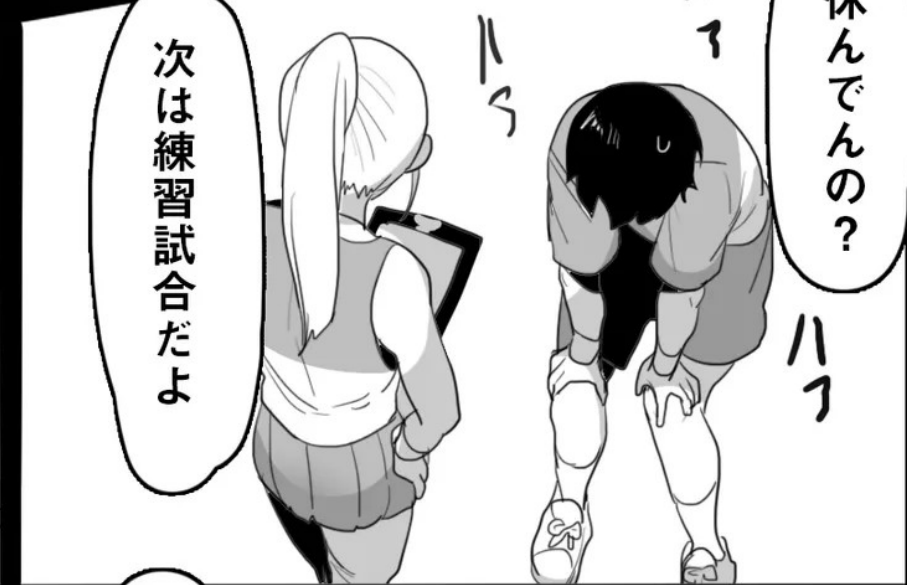




くそっ
どうしてこんな
僕の楽しい部活が……



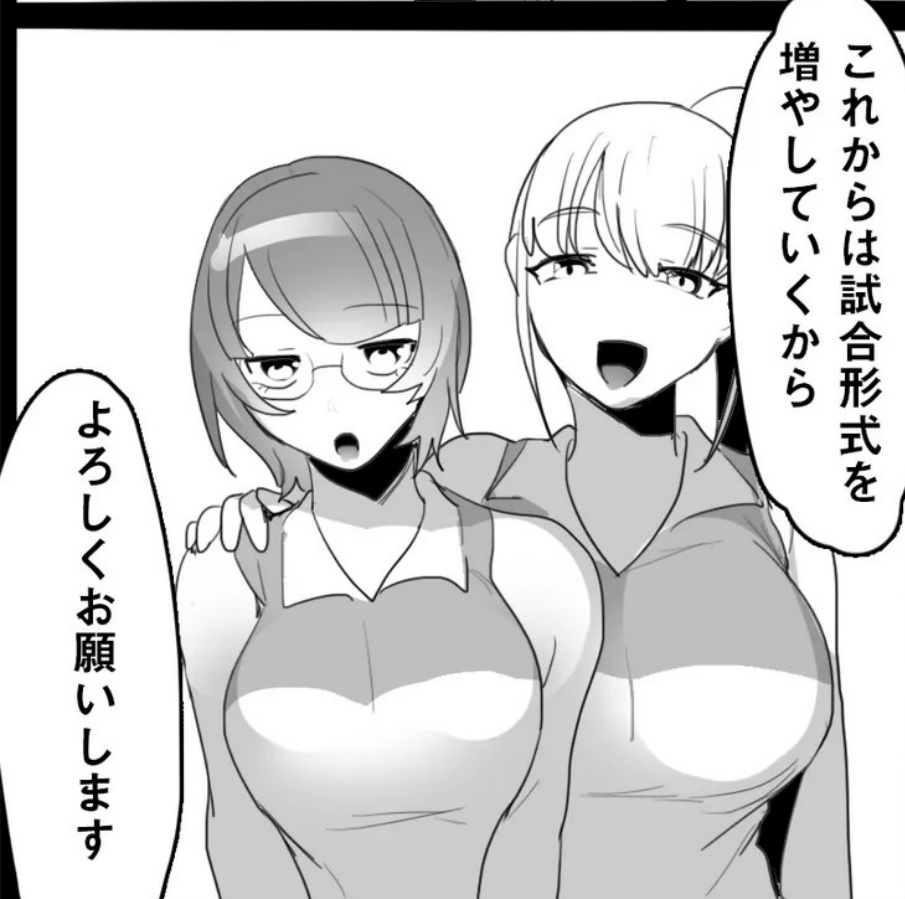
え？



次は練習試合だよ

何休んでんの？

ハッ



これからは試合形式を
増やしていくから

よろしくお願いします



安心しなよ
今回の相手は私じゃなくて
サナちゃんだからさ

207

サナも中学時代にテニス部所属だったため
アイのくろみ通り進んでいった



セットカウント4-0

ごめん……
サナちゃん……
もうやめよう

ごめん……
ちよっと足痛くなつて……
なんか違和感が

ださっ

なんでですか？
まだ勝負は
わかりませんよ

それに負けても
練習になります

え？

皆の前でこれ以上恥をかか
上級の威厳を保ちたかつた
降参して逃げようとしたが
その姿勢がサナの評価をより
落とした



年下の女の子に
負けるのが怖いんですか？

皆の前で負けるのが
恥ずかしいんですか？

そんなんだから
弱いんですよ

あ……あ……

あ ごめんなさい……
つい……酷いこと
言っちゃって

じゃあ
練習試合終わりですね

あ……いいよ全然
こちらこそ
ごめん……は……は……

お礼は？

え？

私が練習試合を
してあげたお礼

あ……あ……

ありがとう……
ございました……

はい
お疲れ様でした
体調悪いなら
帰って休みなよ

は……い
失礼します

アイに加えてサナも
ケンの事を先輩として
見ないようになると

その空気は部全体に伝わっていき
ケンは徐々に部内での立場を
失っていった……





一条さん
ストローク練習？
僕が相手するよ

え？
先輩がですか……

えっと……
え………っと

サナちゃんに
相手してもらおう予定なんで
大丈夫です

なんだよ……

チツ

先輩
余っちゃったんですか



あ……うん

『うん』じゃない
『はい』でしょ



な……なんで

余ったなら
球拾いやってよ

……はい



敬語？

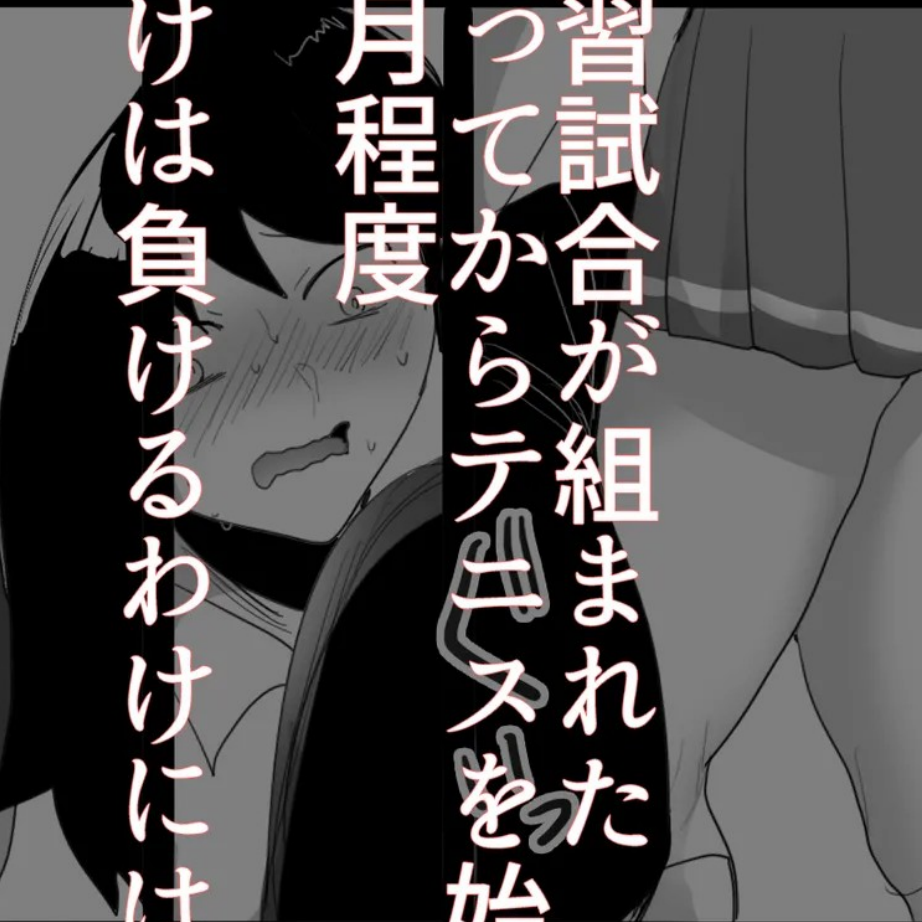
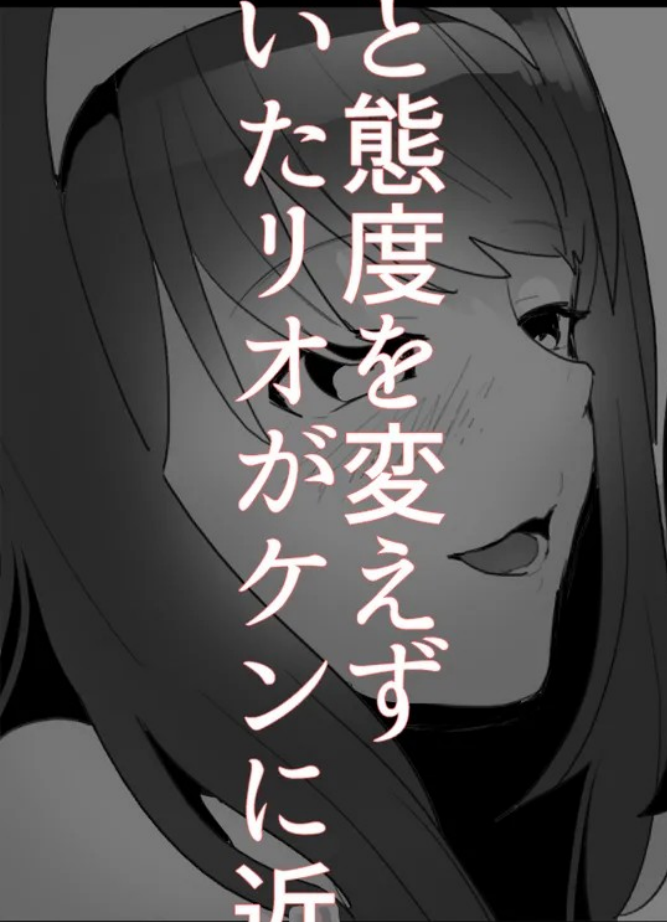


数週間後

ケンとハナの練習試合が組まれた
ハナは部活に入ってからテニスを始めた為
初めてまだ1か月程度

ケンもハナにだけは負けるわけには
いかなかった

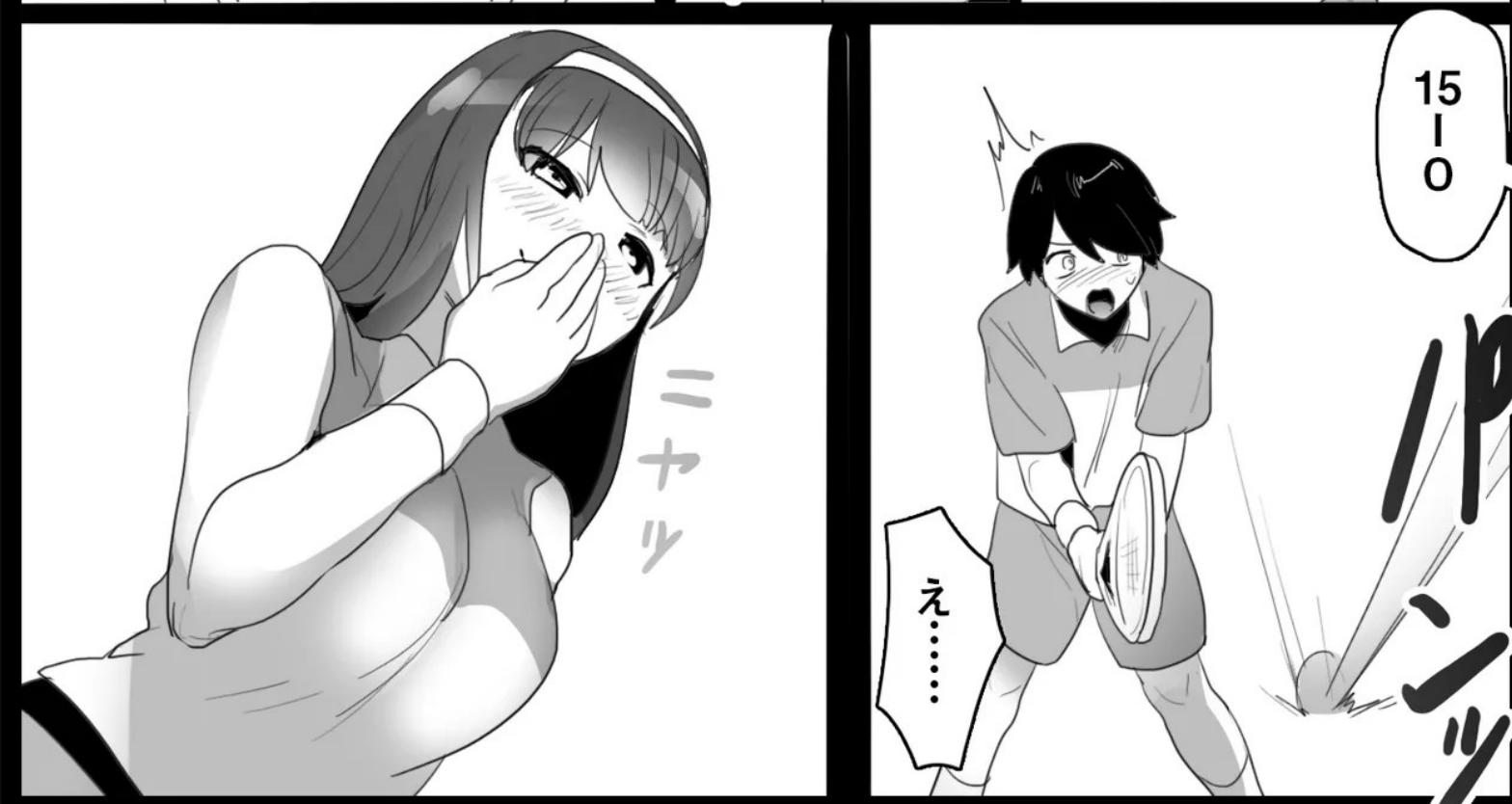
その試合前……
現在も入部当初
好意的に接して
と態度を変えず
いたりオがケンに近づいた





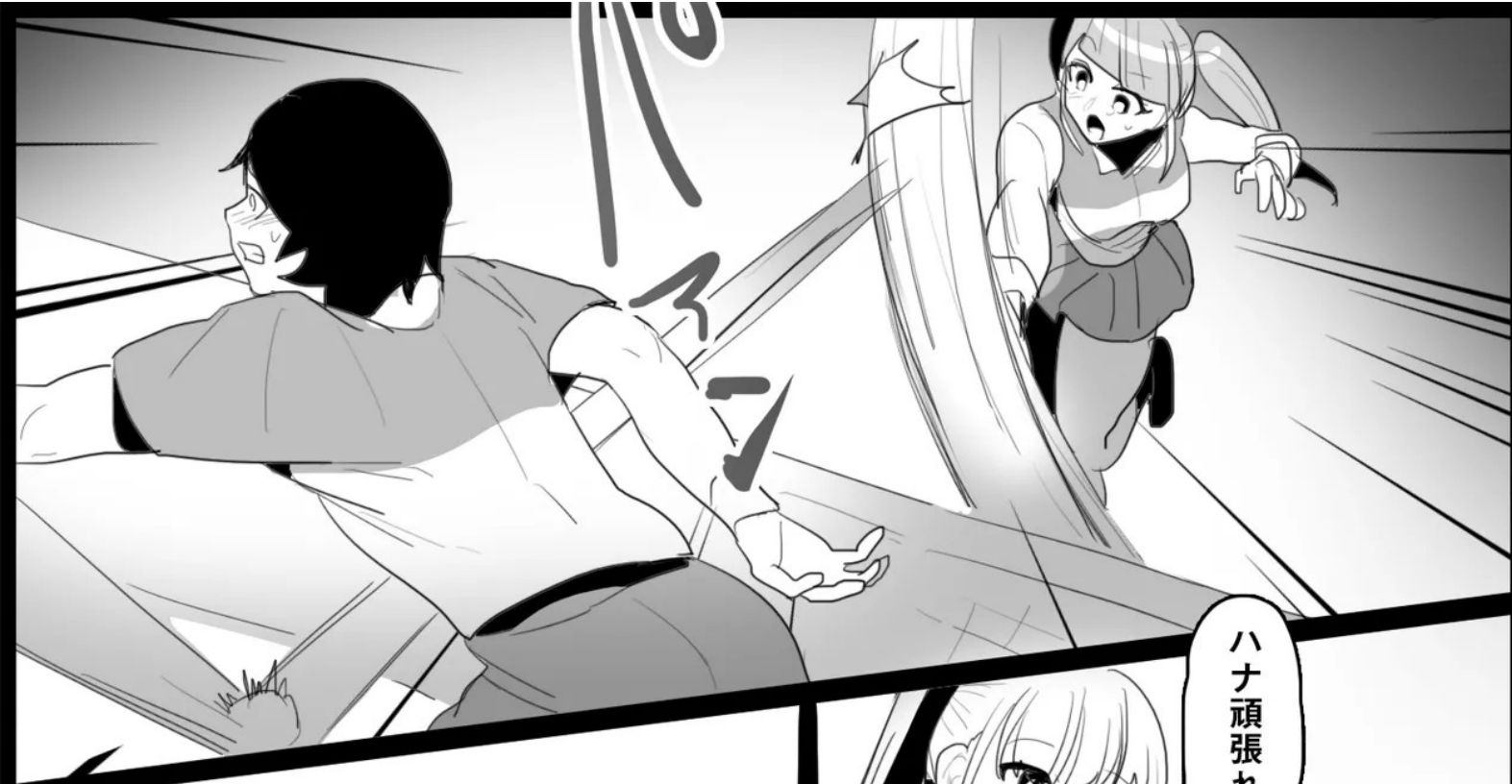
リオの事に頭を支配されたケンと
初めてこの練習試合のハナの試合は
接戦になった





集中力を欠くケンとは角に戦えることに
自信を付けていくハナは
徐々に動きが良くなりハナは
接戦の末試合はハナが勝利した





ハナ頑張れ〜



ついこの前テニスを始めたばかりの
年下の女の子にすら勝てない

その事実を突き付けられたケン
は
プライドをズタズタに引き裂かれ

深く落ち込んでいた

その姿は
ケンの心をへし折ってやろうと企んでいた
アイの嗜虐心を刺激した



勝っちゃいました……
ねえ先輩いままで
1年間何してたんですか？

あゝあ
テニス歴の問題じゃなくって
あんたがヘタクソってことが
証明されたね

中学の時やってなかった
からって言い訳
使えなくなっちゃったね……

あはっ
やっと自分の実力が理解できたみたいね！

先輩は実力差あるから
私達と同じメニユーは無理だから、
専用メニユー考えてきて
あげるからね。
これからビシビシ指導してあげるから

うふふ、これから
いーっぱいシゴいて
あげるね？

ああゝ楽しみだなあゝ

それからケン
はアイに顎で使われ
練習の準備と片付けや球拾いなどの雑用を
一人でやらされるようになった

練習メニューはランニングと筋トレのみで
コートは使わせてもらえず
女子達との実力差は広がる一方だった





あ
やっと片付けおわった？
遅い



ガキヤ



俺は先輩なんだから
こんなのもう付き合って……

は？なんで……
別にテニスが強いからって
偉いわけじゃないだろ！

疲れちゃった
足揉んでよ



遅いって……だって
一人で片付けしてたんだし……
それに……



痛ったあ……

ドサッ



ドン

なにしやがっ
ぐっ



ちよっと
甘すぎたかなあゝ

うわっくっ
苦しい
体重をかけるなあああつ

あっははは
予想の以上に
よわっちいね先輩
全然力ないじゃん

ふざけんなっ
んむっ

じっ



あははっ
弱い男の強がりってほんとにかっこ悪いね。
自分が弱いってことちゃんと
思い知らせてあげる

ぐいっ

ぐいっ

むう

むぐう

くそっ

全然うごかない
このでか尻

それで本気なの？
ねえ……そろそろちゃんと
反省して謝る気になったかなあゝ？



あはははははっ
何先輩
勃起してんのお？



ちがうつ
あああああ

どけっ
どけよおお

あはっ
何が違うのよ?
ちよービンビンじゃん

ねえねえ?
なんで?
先輩って変態なの?
ねえ 先輩

顔に座られて
興奮しちゃった?
うれしいの? ねえ



本当はうれしいのに
抵抗してるふりしてんの?

もし本当に嫌なんだったら
力づくでどかしてみなよ
男なら簡単でしょ?

ほらほらあ
もつと頑張つて!
なんかビクビクしちゃって
来てるよお



むぐう~~~~~

むぐぐううう

あはは?
なに怒ってんの?
こんなに勃たたせながら
めちやくちや間抜けだよ
ねえ?



何してんのが変態
抵抗するふりしてお尻もんで
気持ちよくなろうと
してんじゃないの?

そんなにお尻好きなら
いっぱい堪能しなよ
ほらほら〜♪

ギュー
ムシ
ムシ

ギュー
ムシ
ムシ

アハハハ
無様だねえ！
顔と一緒にプライドも
ぺちゃんこに
つぶされちゃったかな？

素直に言うこと
聞かないから
こういうことに
なんだからね

わかった？
次からは……

だっ
だめだっ

ビク
ビク……





ふふっ
力よっわW
動ける？



止めろっ！
痛い
いい
いい
いい
いい



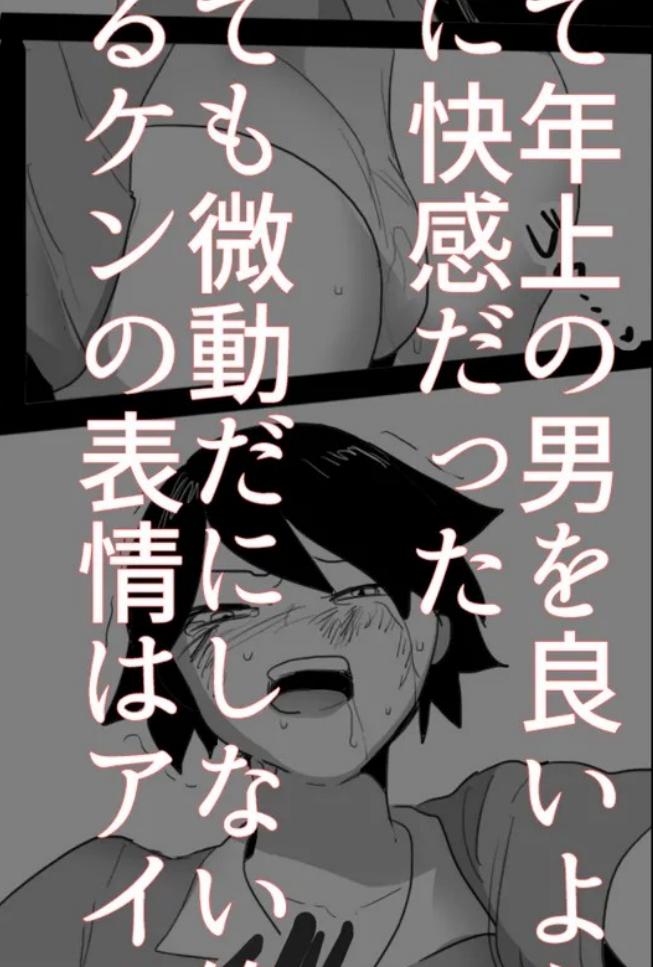
あはは

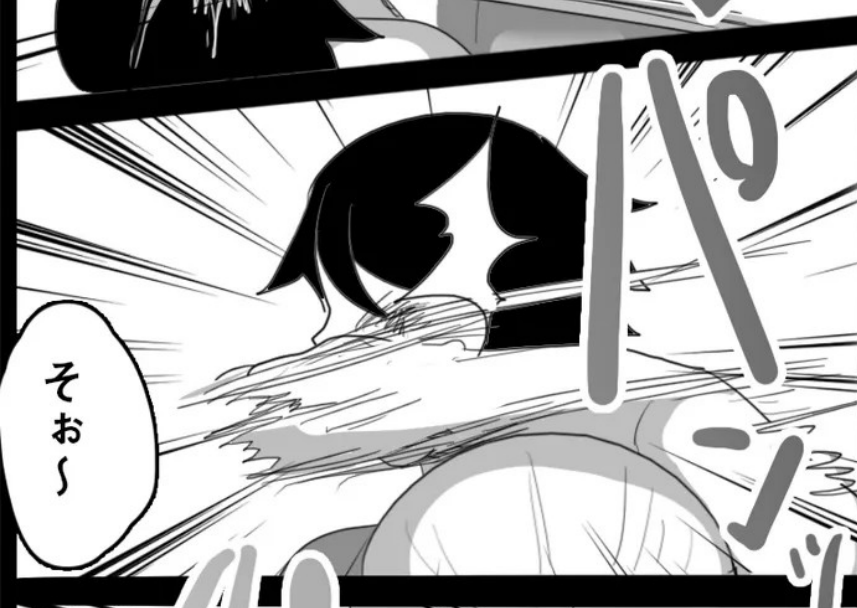
うわっ
いててっ



アイにとつて年上の男を良いように扱うは非常に快感だった

全力を出しても微動だにしない絶望に涙を浮かべるケンの表情はアイの嗜虐心に火をつけた







ごめんなさい、
ごめんなさい
ごめんなさい
ごめんなさい



なにそれ
謝るならちゃんと謝ってよ
そんな謝りかたじゃ
納得できないなあ

申し訳ありませんでした……

何が？

その……
逆らって……



いちいち言われなくても
どうすれば良いか
わかるよねえ？

そう
私足疲れちゃったんだあ

は……い……

いっ
いっ

後輩の女の子の前で
正座して足マッサージするのって
どんな気分なのかなあ？

……

聞こえますかあ？

悔しい……です

ガ
キ
ャ
ッ

あ………？

あはは
そうだよねえ？
私だったら
絶対無理だわ



桃井……さん？

リオ
お疲れ

ちよっとお
誰が休んでいいって言った？

で、でも……

先輩
立場分かってる？
リオの前でさっきみたいに
謝らせてあげようか？

いや、それは……
ごめんなさい……
ちゃんとやるから

はあ
いちいち言わせないでよ
馬鹿

何してんの？

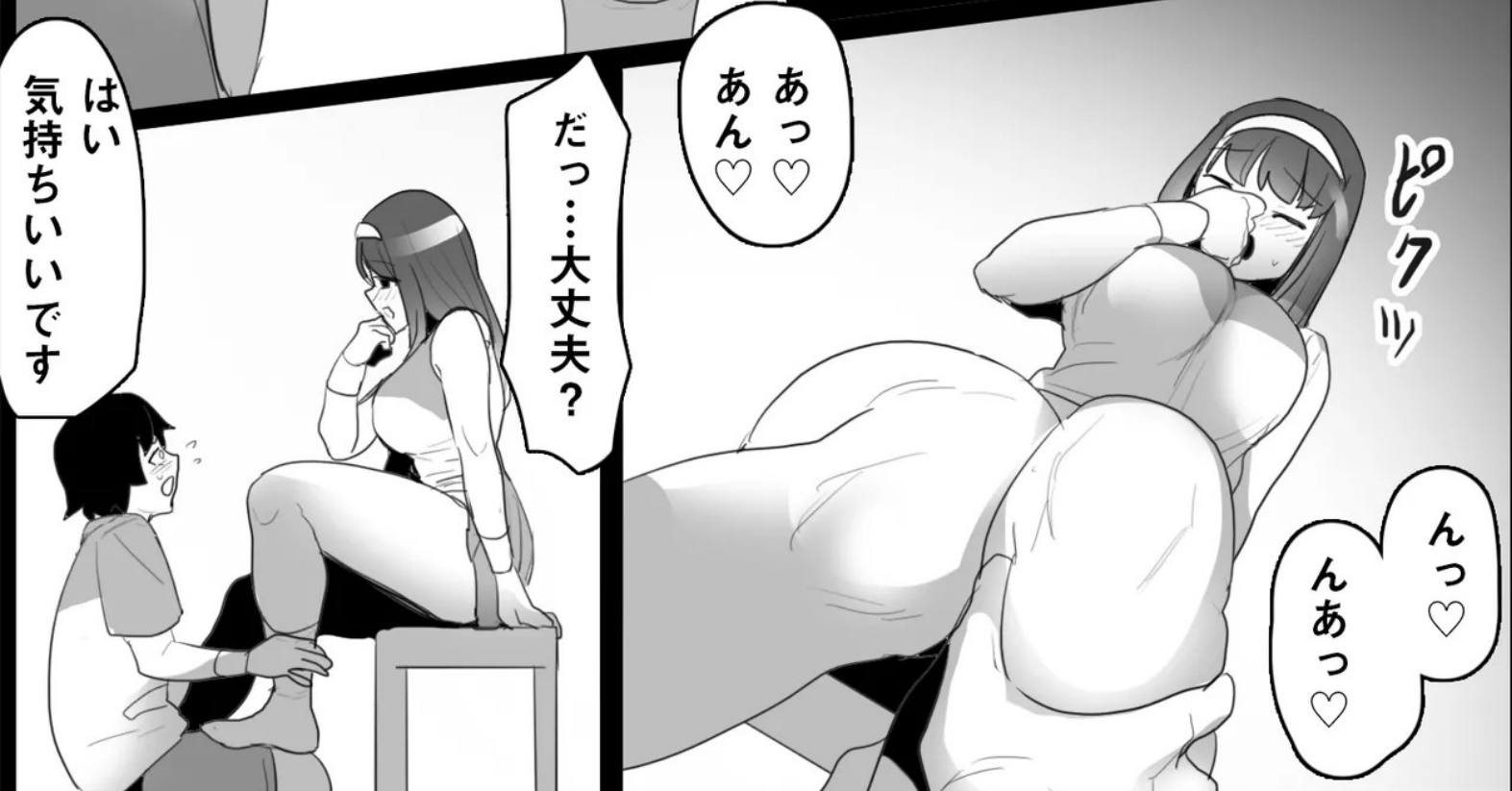
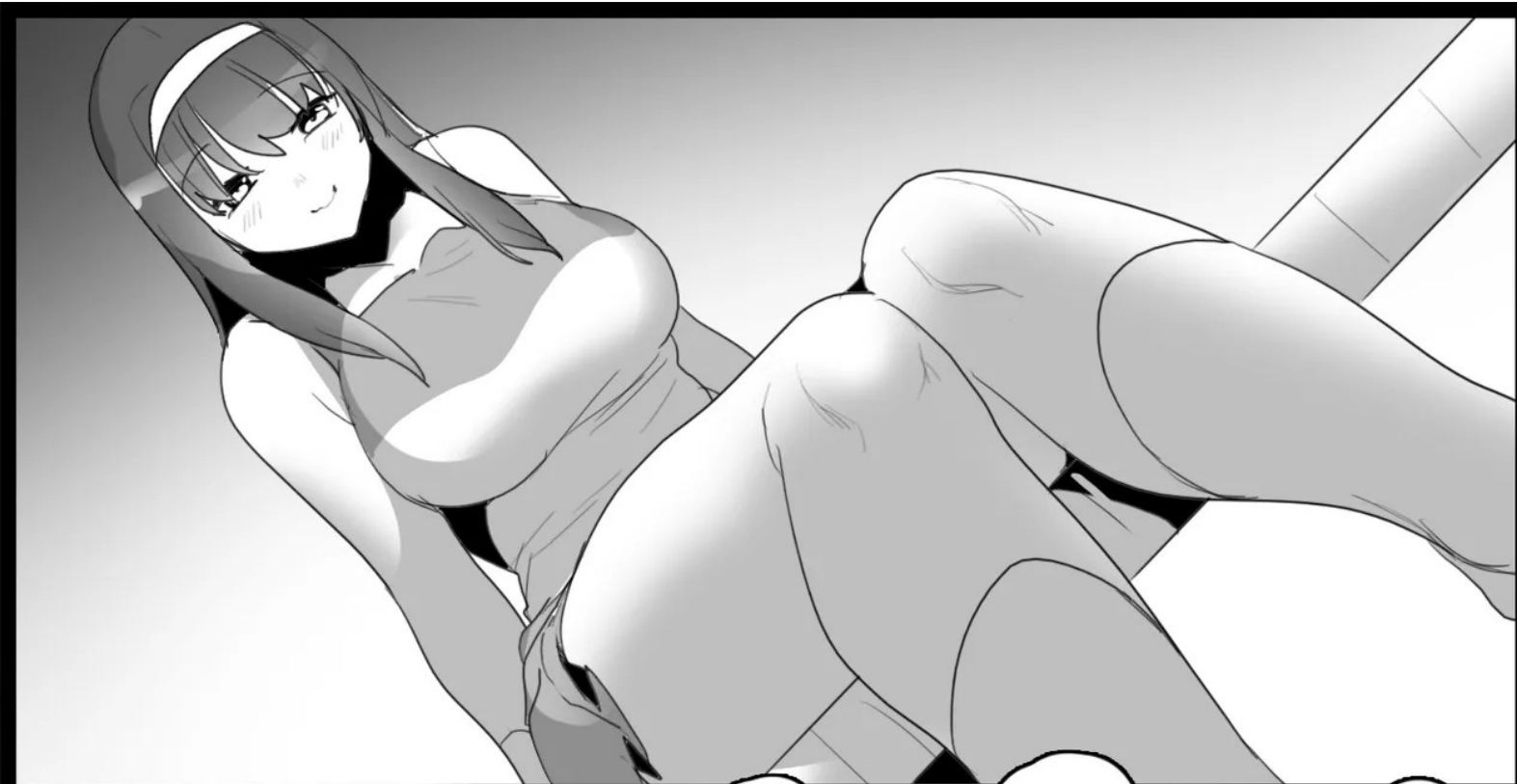
先輩にマッサージして
もらってるの
リオもやってもらいなよ

えっ……私は……

遠慮するリオに
マツサーズを買
少なくとも
アイにコキ使わ
間違い無かった

ケン
は自ら進んで
出た
屈辱よりましなのは







んん♡

んあっ♡

♡

んん♡

あ...いや...

勃っちゃった?

どうしたの?
先輩?
息が荒くなってますよ?
顔も赤いし...

!!?

どうしたの?
先輩?
なんでこんな風になってるの?

何が駄目なの?
ハアハアしすぎ
ちゃんとマッサージを
続けて下さいよ

だ、駄目っ

あっ♡

あっ♡あっ♡



足をマッサージして
こんなになるなんて
先輩ってマゾなんですか？

ちっ
違っ……



あっ♡
ひあっ♡うああっ♡

ほらっ
でも踏まれて
喜んでるじゃないですか
いいんですよ認めちゃっても

ほらほらほら♡

ぐんぐん



だめっ

あーいく

あー出ちゃうー！

あ、ああっ！！

どいっ♡

どいっ♡

どいっ♡



ア
イ
の
ケン
への
厳
し
た
い
他
最
初
は
同
情
気
味
だ

ケンの態度のせいもあり
次第にむしろいい気持ちと
自分達も積極的に指導に

指導してあげて
彼女達を無意識に残酷に

う感覚が
していい
つた

加思
わう
つよう
てうに
いなり
つたり
た

他の指導員達にも



ほら、久しぶりに
コートでの練習だよ
嬉しいでしょ？



ア
ハ
ハ
ツ

ニ
ツ



それっ
ちゃんと返しな〜



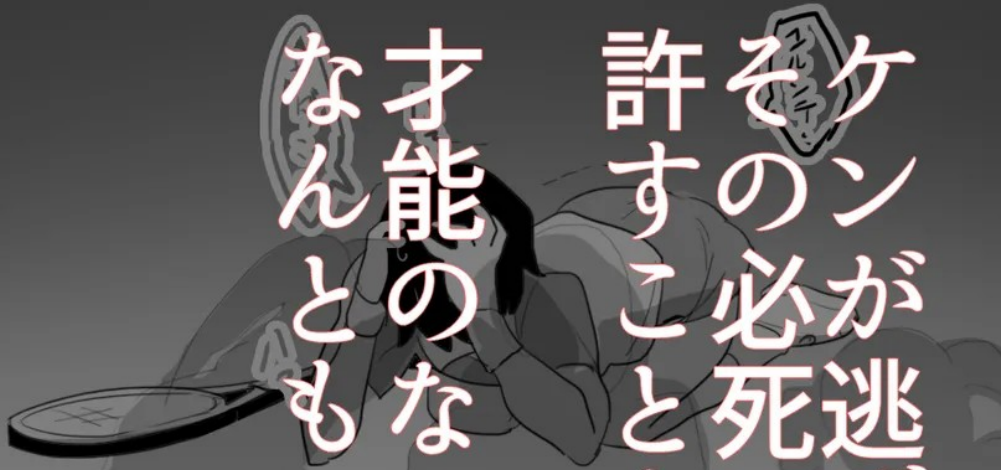
ほらほら



練習でのミス
の罰と称して
女子達は
ケンに体罰を
加えた

ケンが逃げよう
と無様にのた
うち回る
その必死のあ
がきを自分達
の気一つで
許すことも踏
み潰すことも
できる

才能のない下
民を見下ろす
の優越者の
なんともいい
えない気分だ
った





ミス1回につき、
1叩きって
約束でしたよねー？

そうすれば
少しはミスが
減ると思ったのに

72回って……

ミスが減るようにお仕置き
しないといけないですねえ

あ、ああつつつおねがい……
もうぶたないでえええええ！
ミスしませんから

ヒーツ！！

女子達は自分達の怖さを
思い知らせるために競つて
ケンをしてイジメた
ケンに對する哀れみなど
次第に全く感じなくなつて
女子達にとつては本当
に楽しい時間だつた



